

教育夢発信

「歌って踊って」

お互いの演技を見合います。友だちのよさや頑張りが目に入り、友だちの存在に気が付きます。友



思いやりや協調性を

「ここでは、どんな手の動きを？ この場面では、どんな顔つきで？ やってみながら、考えます。いろいろ工夫します。子どもたちの知的好奇心が呼び起こされます。」

豊かな知的好奇心を

ミュージカルを通し、子どもたちいろいろな成長を期待しています。表現します。

「はらはらドキドキしたところが、うそのようになりました。」

こんな歌い出しで、入団したころの様子を大きな声で歌い、力いっぱい表現します。

本園では、3年前からミュージカルに取り組んでいます。今年度も、1年間の園生活をミュージカルに集約し、年度末には発表会をしようと計画しています。

だちとそろえるところ、自分らしさを発揮するところ...

仲間の中で、よりよいものを求めつくりあげていくための生き方の基礎が培われます。

演技を



「おおきくのびてはばたくよ。もうすくいちねんせい！」です。1年間、歌と踊りを通し、大きく羽ばたいてくれることを願っています。

「おおきくのびてはばたくよ。もうすくいちねんせい！」です。1年間、歌と踊りを通し、大きく羽ばたいてくれることを願っています。

孫のいちずな演技に励まされ元気が出ることでしよう。そして家族のきずなが一層深まることでしよう。まさに歌のタイトル「好かれて元気」そのものです。歌の終わりは、「おおきくのびてはばたくよ。もうすくいちねんせい！」です。

教科書を使って 脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

ご飯の炊き方知っていますか？

電気炊飯器、あるいはガス炊飯器のスイッチを入れるだけで、どの家庭でもおいしいご飯が炊けていることと思います。小学校5年生の家庭科では、鍋を使ってご飯を炊く方法を学びます。

<ご飯の炊き方>

*材料と分量(1人分の目安)

米...80g(100ml)、水...120g(120ml)
(水は、米の体積の1.2倍、重さの1.5倍)

米を量って、洗う

- ・量った米を、かき回しながら洗う。(3~4回水を替える)
- ・米は、洗っている間にも吸水するので、手早く洗う。
- ・洗った米は、ざるに移して水を切る。

水を量る

- ・鍋に洗った米と分量の水を入れる。

吸水させる<30分以上>

炊く

- ・沸騰するまで...強火
 - ・沸騰したら.....中火<7~8分>
 - ・水が引いたら...弱火<12~15分>
- 時間は4人分を炊いた時の目安
- 蒸らす
- ・消火後<10分くらい>

小学校5年生では、透明なガラスの鍋を使用します。
(参考教科書...開隆堂「わたしたちの家庭科」)

Q1 しんの無いふっくらしたご飯を炊くためのポイントは何でしょうか？

ご飯の炊き方を「はじめちよろちよろ中ぱっぱ、じゅうじゅうふいたら火をひいて、赤子泣いても蓋とるな、そこへばば様とんできて、わらしべ1束くべまして、それで蒸らしてできあがり」(地方によって、多少言葉に違いがあるようです)とよく言われます。

Q2 「はじめちよろちよろ中ぱっぱ」はどんな意味でしょうか？ (答えは、次頁下です。)